

エリアリーダーによる1人1台端末を活用した授業公開

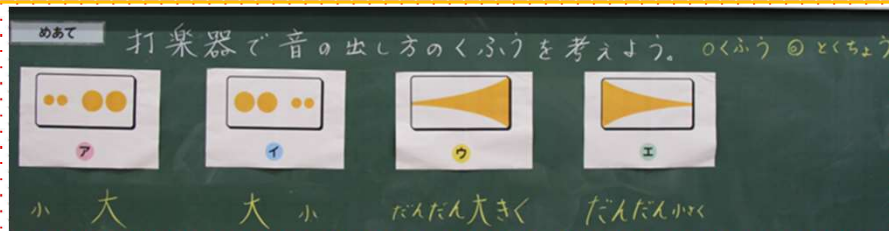


佐賀市立西与賀小学校 エリアリーダー 松尾 彩 教諭

題材名：打楽器の音楽（小学4年生）

子どもたちは1人1台端末を使って自分の演奏を録音しながら音の出し方の工夫を見つけ、客観的に自分の演奏を聴いたり、仲間からコメントをもらったりすることで、よりよい音楽づくりに取り組んでおり、まさしく「子ども」が主語となった授業でした！

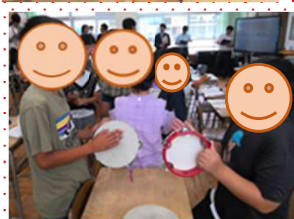
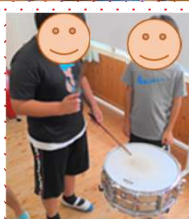
いろいろな音の様子を図形で表したカード（下の画像のア～エ）を手がかりに、打楽器の音の出し方の工夫を見つける子どもたち



#「誰と学ぶか」を子どもに委ねる



試行錯誤



←「SAGA Eコネクト」サイトではたくさんの事例を紹介しています。
<https://www.saga-high-school.jp/e-connect/>

本時の流れ 全1時間 (1/3)

導入

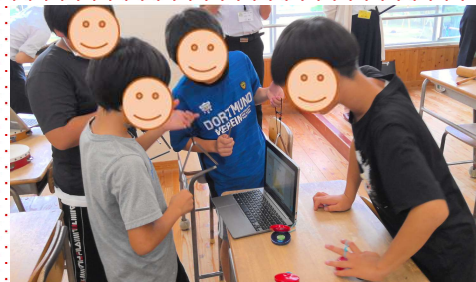
- 1 いろいろな音の様子を図形で表したカードを楽譜に見立てて、楽器でどのように音を出して表現すればよいか見通しを立てる。
- 2 めあてをつかむ。めあて:打楽器の音の出し方の工夫を見つけよう。

展開

- 3 いろいろな音の様子を図形で表したカードを手がかりに、打楽器の音の出し方の工夫を見つけ、Padletに演奏した音を投稿する。

#個別最適な学び
協働的な学び

Padletに演奏した音を投稿する。



演奏で工夫したことを投稿する。



投稿画面

#教師は学びの
伴走者



- 4 友達の演奏した音を聴いてコメントを入力し、音の出し方の工夫をクラスで共有する。

友達の演奏した音を聴いて、いいねボタンを押したり、コメントを投稿したりする。

#個別最適な学び
協働的な学び



振り返り

- 5 振り返りをする。

※Padlet…Webブラウザで使えるオンライン掲示板